客注入力

客注入力するとどんなことができるの？

- 客注処理を行うことで、未入荷チェックなどができ、客注履歴を保存できる
- メール注文対応出版社に対しては、メール注文ができる
- FAX ソフトと連動して、直接に FAX 注文できる
- 単品管理を行っていれば、ISBN 入力すれば在庫数を参照できて、無駄な注文を防げる

客注入力画面

1. 顧客データの入力
   - 顧客コード欄に顧客コードを入力
   - 顧客コード欄に顧客名やカナ入力、もしくは F3 キーで顧客検索画面が開き顧客検索できます。
   - F5 キーで顧客コード欄にカーソルが移ります。
2. 注文データの入力

   商品コード(ISBN)の入力は必修ではありませんが、分かっている場合は ISBN で書名等が表示されます(インターネット接続環境、書誌データが存在する場合)

   注文区分欄について…リストから選択後に表示される区分の値によりその後の処理が決まります。参考→注文区分
   - 出版社：出版社宛に注文書の印刷（FAX 注文）もしくはメール発注が出来ます。
   - 取次：取次宛てに注文書の印刷（FAX 注文）が出来ます。
   - 扱い社：注文区分で扱い社設定した「地小流通 C」「丸善」「官報」「星雲社」などに注文する場合に使用。
   - Web 送信：データ交換で取次にオンライン発注をする場合。（データ交換サービス利用書店のみ）
   - 記録のみ：インターネット発注や電話発注の場合。客注管理だけを行う。

   取次欄は、注文先の取次を選びます。参考→取次元帳

   在庫：単品管理している場合は在庫数が表示されます

   メッセージ：注文書に印刷されます。

発注処理は客注発注でおこないます←――――→客注発注参照